

ひまわりだより

春日こども園
令和4年度 活動報告 NO.7



<正月遊び>

あやとりやカルタ、福笑いなどを用意しておくと興味をもち、友達と一緒に楽しんでいました。あやとりでは「ほうき」や「星」などの形が出来上がりしていく不思議さや面白さを感じているようでした。福笑いは、おかしな顔ができる度に友達と笑いあっていました。日本の伝統的な遊びを楽しむことができました。

<大鍋>

こんにゃくちぎりでは、特有の匂いに「臭いよ～」と言ったり「ブルブルしててすべるよ」と感触を楽しんだりしていました。人参の型抜きでは、硬さに驚きながらも綺麗な型ができたことを喜んでいました。自分たちで作った豚汁は、何度もおかわりをしたくなるくらい美味しかったようです。

<なわとび>

頑張る友達の姿に刺激を受けたり、頑張る姿を友達に認めてもらったりしながら、短縄や長縄跳びに挑戦しています。日々の積み重ねにより、どの子も上達していく私たちも嬉しく思っています。これからも、なわとびで遊ぶ楽しさを感じられるよう、ひとりひとりに合った目標と一緒に考えながら行なっていきます。



<冬の発見>

1月の下旬に大寒波が来ました。とっても寒い日が続きましたが、この時ならではの自然現象に子どもたちが大興奮でした。園庭に出るなり水道を目掛けて勢いよく走り出し「氷ができる!」「氷が出てこない」などと身近な事象に感動していました。これからも、自然とのかかわりを大切にしていきます。

<鬼の絵>

自分のお腹の中には、どんな鬼がいるのか考えました。「すぐに喧嘩しちゃう鬼」「泣き虫の鬼」などと、自分のことを振り返る良い機会となりました。そして、その鬼をイメージして画用紙いっぱいに描きました。目・鼻・口など、工夫しながら表現し素敵な作品が完成しました。

<1月誕生会>

『箱の中身は何でしょう?』ゲームをして遊びました。みんなが出題者で、誕生日児が解答者です。何が入っているか分からぬ箱の中に手を入れるのはドキドキするようでした。給食後には箱の周りにたくさんの子が集まり、友達と問題を出し合いながら楽しんでいました。